

# 取扱説明書

パイロット式 防水型 通電開

## 二方向電磁弁

型番号：BN - 7K23

### 1.仕様

呼び口径：32A～50A  
配管口径：Rc1 - 1/4～Rc2  
使用流体：空気・水  
使用圧力：AC 0.03～1.0MPa  
DC 0.03～0.7MPa  
耐圧力：1.5MPa  
周囲温度：-10～50（但し凍結しない）  
図面番号：Z - 5137  
ハッキリスト番号：No.1643A，1645A，1647A

#### パイロット部

型番：800型パイロット  
ソレノイド型番：AC P80 - a  
DC P80 - a f  
定格電圧：AC 100V，110V，200V，220V  
（DC 12V，24V，100V）  
50/60Hz 共用  
消費電力：AC 起動時 20/17VA（50/60Hz）  
定常時 12/9VA（50/60Hz）  
電圧許容範囲：±10%  
絶縁階級：E種  
パイロット図面：Y - 7453

### 2.構造

本弁はパイロット駆動のダイヤフラム式二方向電磁弁です。使用圧力範囲は広く、また外部と完全に遮断された構造となっているので流体が外部に漏れることはありません。

### 3. 作 動

ソレノイドに通電するとプランジヤは吸引されて上昇し、バルブ中央のパイロットバルブ穴が開きダイヤフラム上部室内の流体は二次側へ流れます。バルブ(3)またはダイヤフラム(4)、(12)は一次側圧力によって押し上げられ本弁は開となり一次側の流体は二次側に流れます。ソレノイドを消磁するとプランジヤはバネによって押し下げられパイロット穴は閉じられます。一次側圧力はダイヤフラムに設けられた小穴を通り流入するので上部室内圧力は一次側圧力と等しくなりバルブ(またはダイヤフラム)は更に押し下げられ本弁は閉となります。

### 4. 取扱い

#### 4.1 取付・配管

- 1) 取付姿勢は直立を原則とします。横に寝かせた姿勢は避けてください。
- 2) 取付穴は設けてありませんので配管で支持してください。
- 3) 流れ方向は本弁に示された矢印のように流体が流れるように取り付けてください。
- 4) 配管の前には配管内を十分にフラッシングして固形物やシールテープ破片などが入り込まないようにしてください。
- 5) 配管の際、ソレノイドカバーを持ってねじ込まないようにしてください。
- 6) 逆圧が加わる恐れのある回路に使われるときは弁が逆圧のために開きますので二次側に逆止弁を設けてください。
- 7) 保守点検に便利のように周囲に余裕空間を設けてください。

#### 4.2 保 守

- 1) 取付後一カ年に一度は分解点検を行い良好なコンディションを維持してください。
- 2) 分解して部品洗浄の際は軽油などの鉱物性油を用いてください。シンナーやトリクレンなどの溶剤は用いないでください。
- 3) 本弁は潤滑油は不要です。摺動部にグリースなどを塗らないようにしてください。

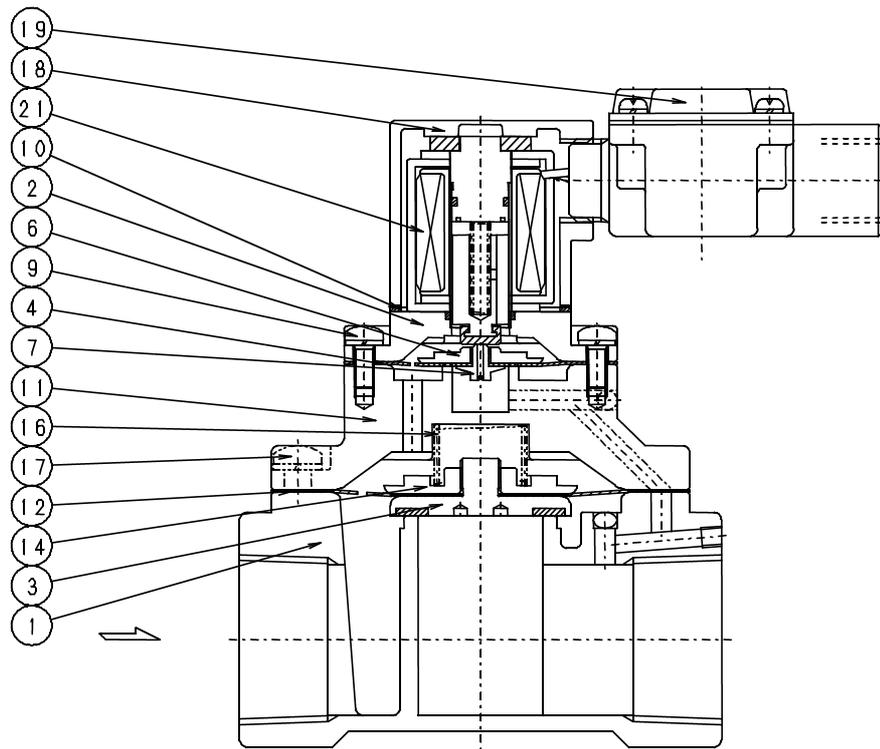
### 5. 故 障

#### 5.1 通電しても本弁が作動しないとき

- 1) 電気系統及び電磁コイルを点検してください。
- 2) 空気漏れの場合はプランジヤとパッキレスパイプを点検してください。これらの間にタール状のスラッジが付着してプランジヤが動かないときがあります。粘着物を取り除いてください。

#### 5.2 流体漏れ

- 1) 弁閉時、二次側への漏れはバルブシートに異物噛みですので点検してください。
- 2) ダイヤフラムが直接に閉止動作をしている(4)の破損も考えられます。点検してください。



1	ボディ
2	カバー
3	バルブ
4	# 1ダイヤフラム
5	
6	# 1ダイヤフラムフォロー
7	# 1パイロットオリフィス
8	
9	カバービス
10	
11	ベース
12	# 2ダイヤフラム
13	
14	# 2ダイヤフラムフォロー
15	
16	バルブバネ
17	ベースビス
18	ソレノイドカバー
19	ターミナルボックス
20	
21	パイロットバルブ